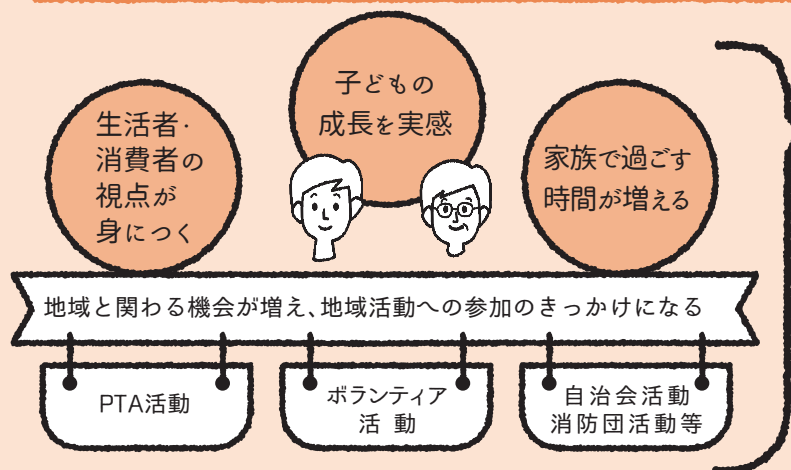


自分自身に プラス↑

暮らしをを考

男性が家事・育児・介護に対する意識やライフスタイルを変えると…。
個人だけでなく広く社会が変わります!!



能力を発揮しやすくなる

新たな分野への挑戦

いつでも

生涯学習への参加

公民館講座、図書館などの活用

興味がある事



朝は、出勤時間に間に合うように、朝食準備、弁当作り、洗濯、子どもの世話、自分の身支度など、いっぺんにたくさんの事をこなすことが身につくよね。

料理は、段取りが必要だと言われているよね。料理すると、自然に無理なく同時並行で物事を進めることがうまくなるよ。

仕事では得られない、家事、育児、介護の様々な日常の経験が、仕事に対しての視野を広めるきっかけになるみたいだね。

家事・育児・介護を経験することは、自分自身のプラスになるし、将来の役に立ちそうだね。

※男女共同参画会議(内閣府)にて、男性の暮らし方・意識の変革を進めるため具体的な方策を議論された報告書を参考にしています。

イマドキ女性の結婚条件って何だろう～。



イマドキ女性が結婚相手の男性に求める条件って何? 経済力かな～。

一に、人柄
二に、家事や育児ができることらしいよ。

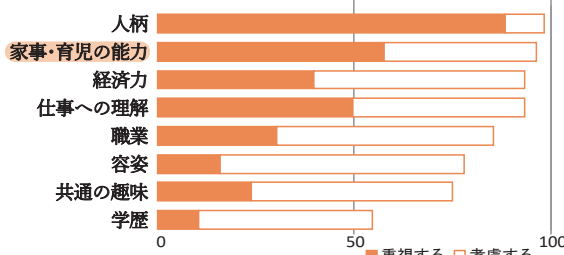


目指せ。
カジメン!! イクメン!! ケアメン!!



結婚相手の条件として考慮・重視する項目

設問 「あなたは結婚相手を決めるときに、どの程度重視しますか。」に対する回答 (重視する、考慮する、あまり関係ない)



出典:男性の暮らし方・意識の変革に向けた課題と方策(H29.3男女共同参画会議 内閣府)

一人ひとりの意識が変われば、長崎県も変わります。

誰もが自分らしく生きられるように、身近でできることから始めませんか?

日常生活の中で、何となく「女性としての役割」「男性としての役割」といったような性別による固定的役割分担意識に縛られていると感じたことはありませんか。性別にとらわれず、一人ひとりがもっている個性や能力が発揮できる「男女共同参画社会」であれば、生活がより豊かで実り多いものになります。

